

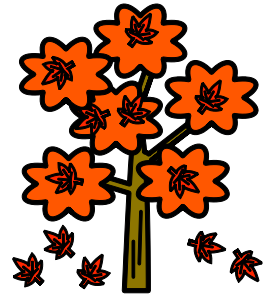


# 佐賀大学教職大学院 院生ライフレポート

## 後期が始まりました！

10月から後期の授業が開始されました。授業実践探究コース、子ども支援探究コース、教育経営探究コースの3つのコース共通の授業が前期より少なくなり、コース別の授業が増えています。授業実践、児童生徒支援、学校経営それぞれの観点から、より専門的な内容を学んでいきます。

また、ストレートマスターの学生は、毎週火曜日に「課題探究実習」を行います。各学生がそれぞれの校種別（小学校、中学校、高等学校）に分かれて実習を行い、学校現場の実際を体験しながら自己の課題を探究していくものです。現場でいろいろな刺激を受けながら、しっかり学んでいきたいと思っています。



## 「異校種教育実習」「関係機関実習」が無事終了！

現職教員が9月に行っていた「異校種教育実習」「関係機関実習」が終わりました。

授業実践探究コースでは「異校種教育実習」として、高等学校の教員は中学校で、小学校の教員は幼稚園で実習を行いました。子ども支援探究コース、教育経営探究コースでは「関係機関実習」として、教育センターや児童相談所、教育委員会、教育事務所で実習を行いました。



様々な困難さを抱える児童生徒の支援では、多くの関係機関が連携していることを知った。関係機関で行われている支援を学校現場に生かす方策を考えていこう。

幼稚園の「自由保育」、小学校の教育課程とはかなり違うんだな。幼小・小中・中高の接続を円滑に進めていくためには、発達段階に応じた指導を知っておくことが重要だ。



## 武雄市立御船が丘小学校参観してきました！

『教科等におけるICT利活用の基礎と課題』の講義の一貫として、御船が丘小学校で行われているICTを利活用した授業を参観してきました。参観後は、武雄市や御船が丘小学校の取り組みについての講話もいただきました(右写真)。各々が自分の校種・教科に置き換えながら参観し、ICT利活用についての考えを深めることができました。また、この講義の1・2回目には佐賀県教育庁学校教育課教育情報化支援室の方からお話いただき、佐賀県の取り組みや現状について学ぶことができました。

